

平成23年度宮古群島病害虫発生予報第2号(5月予報)

5月の気象予報

向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)

| | 気 温 | 降 水 量 | 日照時間 |
|---------|-----|-------|------|
| 高い(多い) | 30 | 20 | 40 |
| 平年並 | 40 | 40 | 40 |
| 低い(少ない) | 30 | 40 | 20 |

(平成23年4月22日付沖縄気象台発表・沖縄地方1か月予報)

平年値

| | 平均気温() | 最高気温() | 最低気温() | 降水量(mm) | 日照時間(h) |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 宮古群島(宮古島) | 24.6 | 27.4 | 22.5 | 209.3 | 147.6 |

(沖縄気象台発表・統計期間1971～2000・資料年数30年)

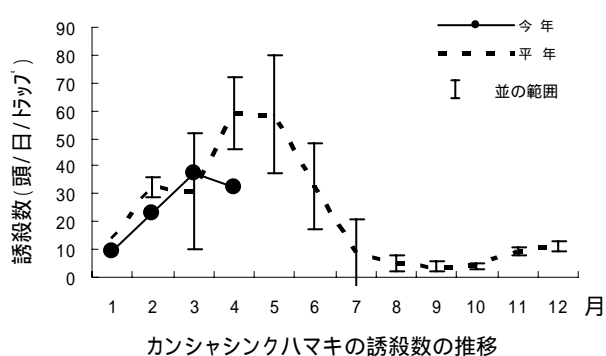
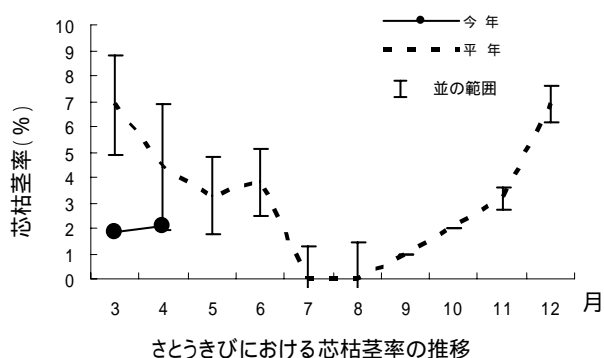
5月の発生予報および防除上の注意事項

1 さとうきび

(1) メイチュウ類

発生程度 : 並

- a 4月中旬の調査の結果、春植え・株出しほ場における芯枯茎率は2.1%(前年4.7%、平年4.3%)と平年よりやや少なかった。
- b 4月のカンシャシクハマキ合成性フェロモントラップによるトラップ当たり日当たり誘殺数は、32.7頭(前年68.6頭、平年58.9頭)と平年よりやや少なかった。
- c 気象予報によると、向こう1か月の平均気温は平年並の確率が40%と予想されており、今後の気温上昇に伴い発生が助長されると考えられる。



< 防除上注意すべき事項 >

- a 葉裏や葉鞘でふ化した幼虫は株元近くへ移動し、芽や根帯から株の内部に食入して生長点を加害し、芯枯れを引き起こす。
- b 有効分げつ期の芯枯れ防止をねらい、食入初期の幼虫を対象とした薬剤防除を行う。
- c 培土時に土壌病害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選定し、施用する。

サキシマカンシャクシコメツキ(ハリガネムシ)の防除対策

- a 4月の合成性フェロモントラップによるトラップ当たり日当たり誘殺虫数は、0.2頭(前年0.4頭、平年0.5頭)と平年よりやや少なかった。
- b 更新圃場は速やかに古株などの残渣を処理し、植え付けまでに数回耕耘して幼虫密度の低減を図る。
- c 培土時に他の土壌害虫の防除も兼ねた薬剤を選定し施用する。

アオドウガネの防除対策

- a 予察灯における本種成虫の捕獲数は例年5月から急増し、6～7月にピークを迎える。
- b 捕獲される成虫の約8割は雌で、かつその大半が交尾後であることが確認されている。
- c 宮古地区においては、4月下旬から全域に誘殺灯が設置されている。地域全体で次世代の密度低減を図るため、誘殺灯を適切に管理する。

2 マンゴー

炭疽病の防除対策

- a 4月中旬の調査の結果、一部施設で炭疽病の発生が見られた。
- b 本病の病原菌は花芽、花序、葉などにすでに潜在感染していることが知られており、収穫果実への被害軽減のため、袋がけ前までの防除対策が重要である。
- c 罹病した新梢、残渣は速やかに施設外に持ち出し処分する。
- d 果実肥大期は、治療効果のある薬剤を選定し、定期防除に努める。

チャノキイロアザミウマの防除対策

- a 4月下旬の調査の結果、葉当たり虫数は0頭であった。
- b 着果期以降は本種が増加する可能性があるため、早期発見・早期防除に努める。
- c 不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に摘除する。
- d 発生源となる施設内外の雑草を除去する。
- e 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

ハダニ類の防除対策

- a 4月中旬の調査の結果、葉当たり成虫数は2.2頭(前年0.9頭)であった。
- b 5月は果実肥大期にあたるので、袋がけ前の防除を徹底する。

3 とうがん(施設)

ミナミキイロアザミウマの防除対策

- a 4月中旬の調査の結果、ミナミキイロアザミウマの葉当たり成虫数は0.1頭(前年0.9頭)で、つる先当たりの成虫数は1.1頭(前年7.8頭)であった。
- b 発生源となる圃場内外の雑草を除去する。
- c 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

4 にがうり(施設)

うどんこ病の防除対策

- a 4月中旬の調査の結果、うどんこ病の発病葉率は36.5%(前年8.0%)、発病度は18.5(前年2.8)であった。
- b 被害葉は除去し、生育に応じて老葉などを摘葉して、透光通風をよくする。
- c 多発すると防除が困難になるので、早期防除に努める。